

成長の勢いのピークはまだ先である

- 成長率引役としての様々なゲーム
- 将来の成長率引役としてのモバイルゲーム
- 多様化が図れている地域別売上高
- 発売準備を進める新ゲームが豊富である

2013年10月21日



主要財務データ	12年度	13年度	12年 1月~5月	13年 1月~5月
12月31日決算				
収入(1,000USドル)	31,080	43,154	16,989	24,258
伸び率 (%)	N.A.	38.8%	N.A.	42.8%
営業利益(1,000USドル)	3,228	7,666	4,624	6,309
伸び率 (%)	N.A.	137%	N.A.	36.4%
調整済み純利益 (1,000USドル)*	2,882	7,503	4,432	5,913
伸び率(%)	N.A.	160%	N.A.	33.4%
*転換社債のフェア・バリュー変化を除く				
出典: 会社データ				
主な銘柄データ				
52 週間の高値/安値	HK\$4.7/2.8			
30 日間の 1 日当りの平均出来	N/A			
発行済み株式数	1,310m			
時価総額	4,388m			
主要株主	IDG Group (21.96%)			

最新情報

IGG はシンガポールに本社を置くオンラインゲーム開発会社であり、研究・開発(R&D)オフィスを中国の福州に置いている。同社は F2P モデル(無料で遊べるゲームを提供し、バーチャルアイテムの販売で収入を得る)で事業を運営している。同社は GEM ボードへの上場に伴い 6 億 9,000 万 HKドルを調達した。

手がかり材料

ゲームポートフォリオの拡大が成長を牽引する IGG はこれまで、収入の半分近くを戦略ゲームの "Galaxy Online II" から得てきた。Texas HoldEm, Poker Deluxe (特にモバイル版)、MMORPG の "Wings of Destiny" といった新ゲームの台頭により、同社の成長率引役は増えており、成長の安定性と持続性が高まっている。

モバイルゲームは同社が成長する上でより大きな役割を果たしている オンライン産業の成長はモバイルゲームにかかっている。同社は 13 年 1 月~5 月に 43% 増収を記録したが、そのうちの 45% をモバイルゲームが占め、そのほとんどは大ヒットゲームの "Texas HoldEm Poker Deluxe" の寄与によるものだった。一方、発売準備を進める新ゲームはほとんどがモバイルゲームであり、同社は主力ゲームの "Galaxy Online II" のモバイル版をちょうど発売したところであり、モバイルゲームが収入全体に占める比率は現在の 15% から上昇する見込みである。

多角化が図れている収入構成 1 つの市場に重点を置く他の上場オンラインゲーム開発会社と異なり、IGG のユーザー基盤は世界中の 7,000 万を越す口座で構成されている。その販売活動は主に Facebook、Apple App Store、Google Play といったインターネット上のプラットフォームで行われている。

準備を進める新ゲームが豊富である IGG は計 30 種類のゲームを提供しており、そのうちの 9 種類は 2013 年に発売したものである。同社は、今年の年末までに更に 6 種類のモバイルゲームを発表する計画である。同社は 291 人の要員を擁する強力な研究・開発チームを抱えており、そのおかげでモバイルゲーム時代に加速するオンラインゲームのサイクルを適切に捉えることができる。

「免責条項: 本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告無く変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィック・グループの企業、同グループに関係する個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。」

＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則「平14.1.25」に基づく告知事項＞
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。」